

●検査スケジュール

	検査区分	期間	対象者
検査1回目 <終了しました>	<b>先行検査</b> 甲状腺の状態を把握するため実施	2011年10月～ 2014年3月	震災時福島県にお住まいで、 概ね18歳以下であった方 (1992年4月2日～2011年4月1日 生まれの方)
検査2回目 検査3回目 <終了しました>	<b>本格検査</b> 先行検査と比較するため実施	2014年4月～ 2018年3月	1992年4月2日～2012年4月1日生 まれの方 ※20歳を超えるまでは2年ごと、 25歳以降は、25歳、30歳など、 5年毎の節目に検査を実施
検査4回目※1		2018年4月～	

※1 対象者の年齢によっては検査3回目の方もおります。詳しくは「受診年度を調べる」  
(<https://fukushima-mimamori.jp/thyroid-examination/yearesearch.html>) をご覧ください。

甲状腺検査とは（福島県立医大放射線医学県民健康管理センターウェブサイト）より作成

放射線の影響があるとは考えにくい時期に対象者の甲状腺の現状把握をするということが、長期にわたり健康を見守る上で大変重要であることから、東京電力福島第一原子力発電所事故直後、2011年10月から約2年半を掛けて、福島県の子どもたち全員を対象に、超音波による甲状腺検査を行いました（先行検査）。

その後、2014年度からは、先行検査の対象者に、2011年4月2日から2012年4月1日までに生まれた方も対象に加え、2回目の検査となる本格検査を実施しました。

3回目からの検査は、対象者が20歳を超えるまでは2年ごと、それ以降は5年ごとに検査を実施しています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2020年3月31日